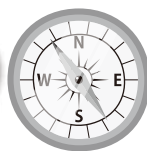


地質館だより



黒瀬川帯を包む蛇紋岩

令和七年は巳年です。ヘビは脱皮を繰り返すことから「復活」や「再生」の象徴とされてきました。この縁起の良い年に、地質館では黒瀬川帯をテーマにした特別展を開催しています。この黒瀬川帯には、「ヘビ」の名をもつ不思議な岩石 — 蛇紋岩 — が深く関わっています。

蛇紋岩は、かんらん岩や輝石岩といったマントル起源の岩石が、水と反応して変化した軽めの岩石です。その模様がまるで蛇のうろこのように見えることから、この名前がつけられました。海洋プレートの沈み込みなどによって深く沈んだマントルの岩石が、地中深くで化学変化を受け、そしてその軽さゆえ、ゆっくりと地表近くへと上昇しました。蛇紋岩が深部から地表へ浮かび上がってくるその過程は、まさに「よみがえり」の物語です。

そして黒瀬川帯は、この蛇紋岩に包み込まれるように分布しています。一説では、蛇紋岩が上昇する際、周囲の岩石を巻き込みながら押し上げ、それが黒瀬川帯の形成につながったと考えられています。

復活と再生の年、巳年。地球の奥深くから生まれ変わった蛇紋岩に思いを馳せながら、地質館の黒瀬川帯の特別展をぜひご覧になってください。



蛇紋岩

6月の地質館イベント

6月22日（日）12:00～&15:00～（10分程度）展示解説「特にきれいな化石たち」
金色の化石や、虹色に輝くアンモナイトなどを紹介します。

桜座 Information 6月号

佐川町立 桜座

佐川町甲346番地1 ☎0889-22-7878 休館日：月曜



桜座 6月の主な予定

日	時間	行事名	内容
1日（日）	10:00～	桜座ハンドメイドパーティー	色んな手作りのお店が桜座に集合します。
22日（日）	開場 12:30 開演 13:00	大林幸二・塩乃華織二人でビッグショー	大林幸二、塩乃華織のコンサート チケット：2,500円 お問合せ：エディター（TEL 22-0113）

※この予定表は5月1日現在のものです。

第10回桜座ロビーコンサート出場者募集！

日時：令和7年9月6日（土）13:00～16:00（予定）
会場：桜座2階ロビー（ホワイエ）
持ち時間：1グループ15分（設営・撤去時間込）
使用楽器：アコースティック楽器 出演費用：1組500円
申込方法：桜座窓口もしくは電話（22-7878）応募〆6月22日
※応募多数の場合、全体のバランス等を考慮し選定となります。予めご了承ください。



第7回ロビーコンサート風景

5月から引き続き §桜座スタインウェイピアノ試奏会§

内容：桜座大ホールにあるグランドピアノの有料貸出
日時：令和7年6月3日～6月15日※月曜日と8日を除く
9:00～17:00 * 1時間単位の利用（連続利用は2時間まで）
料金：1時間あたり1,100円
申込方法：桜座窓口もしくは電話（22-7878）* 先着順
* 事前のピアノ調律、舞台空調、音響反射板はありません。



青山文庫だより

伊藤蘭林の名前を覚えていますか？

一昨年の朝ドラ「らんまん」で牧野富太郎と佐川が注目されましたが、主人公の万太郎少年を教え導く破天荒な先生として登場した池田蘭光先生を覚えていますか？実は、そのモデルが佐川の学者・伊藤蘭林なのです。ただし、実際の蘭林はとても厳格で、子どもたちに少し怖がられていたそうです。

今年は、伊藤蘭林が生まれて210年の記念年にあたります。200年の時にも特別展「佐川の師・伊藤蘭林」を開催していますので、当時の様子を覚えている方もいるのではないのでしょうか。

江戸時代の佐川には名教館という立派な学校がありました。領主・深尾氏が創設して運営した学校で、土佐藩が運営する学校を藩校というのに対して、名教館は郷校といわれます。郷校は安芸や宿毛にもありましたが、立地的にみなが通える訳ではなく、高知城下に出なくても学べる環境が整っていたということ、とても恵まれたことだと思います。

名教館の運営は頭取に任命された佐川領の重臣が行いましたが、学問の面では学頭という責任者がいました。名教館の場合、創設時に招かれた山本日下という有名な学者の子孫が代々学頭をつとめました。学頭は先生たちの頂点に位置し、その下に学問や武芸、武士の教養として必須な漢詩・和歌・茶道などを教える先生たちがいました。時代が進み、蘭林が教えていた時期には、算学や天文学のように実用的な科目も教えるようになり、それらを教える先生たちも加わります。

名教館での蘭林は書道を教える先生だったそうで、江戸時代の終盤には次席教授という、学頭に次ぐ地位に上がっています。また、自宅でも塾を開き「万能の学者」と評される自身の学識を多くの生徒たちに教えています。

明治時代以降、佐川は多くの偉人を輩出していますが、そのほとんどが蘭林の生徒です。また、多くの武士層が（名教館の先生は武士身分です）佐川から出ていく中、蘭林は佐川に残り教え続けました。佐川で脈々と続いた学問を背負って生きたのです。

このような点で、「佐川の師」と評

して10年前に特別展示を開催しましたが、今回は生誕210年を記念して「蘭林と佐川の学問」と題し、蘭林の事蹟だけでなく蘭林が教えた郷校・名教館の歴史も併せて紹介します。佐川が「文教のまち」と称される根拠のひとつに挙げられる佐川の学問の世界を、ぜひお楽しみください。

（青山文庫 藤田有紀）

〈展示案内〉

○企画展「川田文庫の世界」

○企画展「復刻版 維新志士遺墨展覧会」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」

開催中 6月15日（日）

○企画展「田中光顕が残したもの」志士たちの遺墨Ⅲ

○企画展「伊藤蘭林生誕210年記念展示 蘭林と佐川の学問」

○小展示「植物学者・牧野富太郎」

6月28日（土）～10月5日（日）

〈臨時休館〉

6月17日（火）～27日（金）

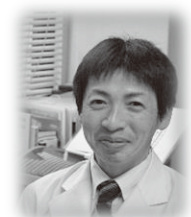
展示室修繕工事と展示替作業のため

広告

循環器内科・外科・整形外科

高血圧、不整脈などはもちろん、生活習慣病など幅広く診察します

田村カルディオクリニック（旧田村外科）いの町波川 R33 沿い



循環器専門医

☎088-893-5712 水曜午後外科休診 金曜午後循環器内科休診

田村親史郎 茅ヶ崎徳洲会病院 聖路加国際病院ハートセンター 高知大学医学部附属病院等で研鑽を積み実家医院に戻りました。病気を抱えながらも、安心して健やかな日々を過ごせるようお手伝い致します。